

東部中学校



東中マスコットキャラクター
「トニー」

地域や社会に視野を向けウェルビーイングを実現する教育活動の推進

- (1) 生徒会が企画・運営する活動が多く取り入れられているのが、東部中学校の行事の特徴です。年間を通して、縦割り（異学年）のブロックで活動しながら、さまざまな行事に取り組みます。特に、「体育大会」や「東中祭文化のつどい」においては、毎年、生徒の新しいアイデアが取り入れられ、見に来てくださる保護者や地域の方々にも楽しんでいただいています。また、各委員会においても、学校生活をよりよくするためにどのような工夫が必要か考え、全校生徒で取り組むことのできる活動を企画しています。これらの活動を通して、生徒一人一人が東部中の一員としての自覚をもって、地域に東中生のよさを積極的に広めていくために、仲間と協力したり行動したりする力を高めていきます。
- (2) 道徳科の授業や「ハートコンタクト」の活動を通して、「命の尊さ」や「よりよく生きる喜び」について仲間と話し合い、深く考える時間を多く設けています。また、全校で人権について考える時間ももち、人としての強さや弱さをもち合わせた自分自身の心と正面から向き合うことで、自己肯定感を高めたり、仲間のよさを認めたりしながら、世の中に生きる全てのものに対して敬意をもってよりよく生きようとする心を育みます。
- (3) 地域の拠点となる東部中を目指し、校内だけでなく校区にも活動の場を広げます。「ボランティア部」では、校区内の幼・保・こども園、小学校、福祉施設等の行事へ積極的に協力します。「東部ホタル保存部」では、保存会の皆様と協力してホタルの採取・育成・放流を行い、東部地域の豊かな自然を守ります。「総合的な学習の時間」の学習では、地域の自然、特産物、観光スポットなどの魅力を一般の方々に発信するなど、東中生として地域に貢献するために、自分たちにできることを計画したり実行したりする力を高めていきます。

澄み切った青空のように、ウェルビーイングに満たされた
地域や社会を実現できる東中生を目指します！

生徒会活動の活性化



体育大会でヒーローインタビューをサプライズ企画する視聴覚委員会のメンバー



生徒会主催レクリエーション「しっぽ取りゲーム」で、学年関係なく運動場を駆け回る東中生



一年を通したさまざまな行事で獲得したポイントで決まる、ブロック優勝の発表

心を育む教育活動の推進



生徒も教師も真剣に語り合う、温かい雰囲気で行なわれる道徳の授業



いじめの撲滅を目的とした自主的組織「ハートコンタクト」の定例情報交換会



身近な事象から世の中にある人権問題について考える全校一斉人権授業

地域の拠点となる東中を目指して



こども園を訪問し、園児とともに水遊びを楽しむボランティア部有志のメンバー



「ひかりの館」でホタルの幼虫の餌を用意する東部ホタル保存部のメンバー



「総合的な学習の時間」の活動で保育園にリサイクル絵本を寄付する3年生